

当別町まち・ひと・しごと

日本の人口減少は、今後さらに進むことが予想されています。それに伴う消費・経済力の低下は日本の経済社会そして当別町も大きな影響を受けることが懸念されます。

こうした現状を踏まえ、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、首都圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたり活力ある日本社会を維持していくため「まち・ひと・しごと創生法」が平成26年11月に公布されました。

これを受けて、町では総合戦略策定委員会における協議や町議会、町内関係団体等の意見を踏まえて「当別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

今回は、策定した総合戦略の概要についてお知らせします。

①まち・ひと・しごと創生とは？

まち・ひと・しごと創生は、人口減少克服と地方創生を併せて行うことにより、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目指すものです。

ちなみに…「地方創生」ってなに？



地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続可能な社会を形づくること。簡単にいうと当別町で暮らす全ての方が住みやすいまちづくりをしていくことです。

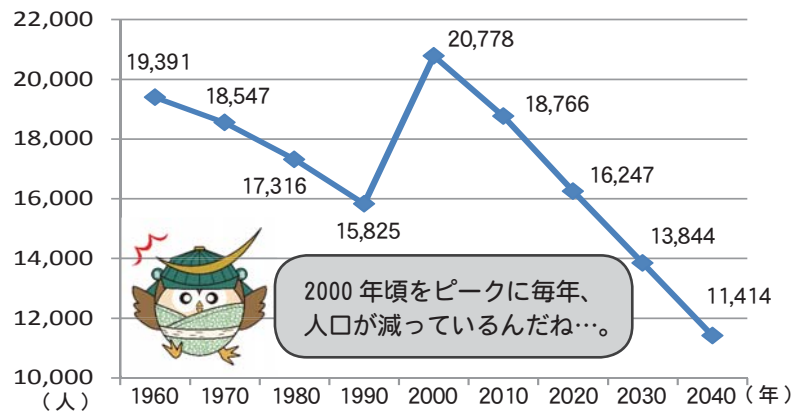
②当別町の人口動向

当別町の人口は【図1】のように、昭和63年(1988年)の札幌大橋開通後、宅地開発が進んだ太美地区への居住者が平成2年(1990年)から急激に増加、平成12年(2000年)には2万人を超え、10年間で5,000人以上の人口増加がありました。

しかし、その後は【図2】のように転入者数よりも町外への転出者数が上回る人口の「社会減」そして、【表1】のように出生数よりも死亡数が上回る「自然減」により人口減少が続いています。

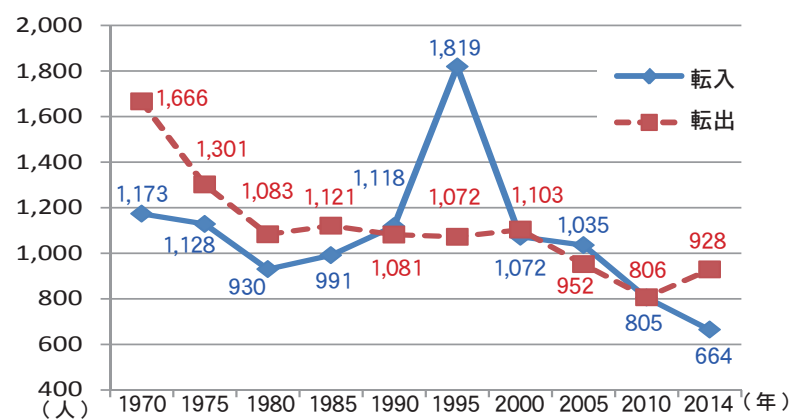
このまま人口減少が続けば、町の行政サービスが維持できなくなり存続の危機も考えられることから、早急に歯止めをかけていかなくてはなりません。

【図1】人口の推移



※2020年から2040年までの人口予測は、「国立社会保障・人口問題研究所」による推計値です。

【図2】転入・転出数の推移



新たに当別町で暮らす人よりも、町外へ転出してしまう方が増えています…。

【表1】出生・死亡数の推移

年	出生数(人)	死亡数(人)
1970	334	89
1975	270	119
1980	193	98
1985	175	100
1990	124	131
1995	186	144
2000	136	141
2005	102	180
2010	67	181
2014	61	161

創生総合戦略を策定しました

③当別町の目指す方向

こうした現状を踏まえ、当別町人口ビジョンを策定し、今後、当別町が目指す方向性として3つに整理をしました。

転出人口の抑制・定住促進

若い世代の町内就職や学生の町内居住、さらに高齢化の進む宅地開発で流入した居住者の町内で生活する上での不安の解消に向け、町内での雇用の場の確保や産業の活性化、さらに買い物や通院、除雪等の生活サービスの充実といった、生活利便性が高く住み良い住環境の形成による定住促進を行うことで、転出人口の抑制を目指します。



安心して出産・子育てができる環境の実現による出生率の上昇と自然減少の縮小

質の高い教育の実現や、子育てと仕事が両立できるような子育て支援の充実や職場づくり、安定的な雇用の場の確保など、未来を担う若い世代が希望どおり結婚・出産・子育てができる環境づくりを実現し、出生率の上昇と自然減少の縮小を目指します。

交流人口の拡大と新たな移住・定住人口の呼び込み

200万人を超える札幌圏内に位置しながらも豊かな自然環境を有する町の強みを最大限に活かしたまちづくりの展開を図り、企業誘致などの雇用環境の創出や、観光振興に向けたマネジメント組織の立ち上げ、観光施策と移住施策の連携、教育・福祉・住環境の充実など、さまざまな施策を総合的に展開することによって新たな定住・交流人口の増加を目指します。

④総合戦略の内容

2040年までに人口20,000人の達成を目指します

当別町人口ビジョンで定めた町が目指す方向を実現するために、当別町の総合戦略では、4つの基本目標とそれを構成する14の重点推進プロジェクトを設定しました。

産業の活性化と雇用の創出を基本として、企業誘致や農業・商工業の活性化、再生可能エネルギーの事業化に向けた取り組みを推進します。また、併せて定住人口や交流人口を増加させる町内居住環境の向上につながる施策の推進や、出生率向上に向けた教育・福祉施策を推進していきます。

基本目標(1) 産業力の強化

〈主なプロジェクト内容〉

- ①食の総合拠点づくり
- ②道の駅事業の推進
- ③当別町農業10年ビジョンの推進



基本目標(2) エネルギー地域分散都市の形成

〈主なプロジェクト内容〉

- ①再生可能エネルギー事業化の推進
- ②省エネルギー化の推進
- ③未来を見据えた次世代エネルギーの活用検討



基本目標(3) まちに人を呼び込む「定住・交流」の促進

〈主なプロジェクト内容〉

- ①駅周辺の再開発
- ②観光振興
- ③CCRCの推進と移住促進



Continuing Care Retirement Communitiesの略で、高齢者が移り住み、健康時から介護・医療が必要となる時期まで継続的なケアや生活支援サービスを受けながら生涯生活や社会活動等に参加するような共同体のこと。

基本目標(4) 未来を担う子どもの育成と町民が幸せに暮らせる社会の形成

〈主なプロジェクト内容〉

- ①小中一貫教育の導入
- ②子育て世代への支援
- ③共生型地域福祉の推進



【ホームページアドレス】

<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>
ホーム>分類でさがす>町政情報>計画・施策

【問合せ】企画課総合企画係(☎23-2393)

今回お知らせした総合戦略は、企画課総合企画係で閲覧できるほか、町ホームページでもご覧いただけます。